

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 1 月 25 日 (2007.1.25)

【公開番号】特開 2005-218462 (P2005-218462A)  
 【公開日】平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-032  
 【出願番号】特願 2004-26180 (P2004-26180)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 B 6/00 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 B	6/00	3 0 0 X
A 6 1 B	6/00	3 0 0 D
A 6 1 B	6/00	3 0 0 G
A 6 1 B	6/00	3 0 0 S
A 6 1 B	6/00	3 2 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 4 日 (2006.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被検者に X 線を照射する X 線源と、

前記 X 線源と対向配置され、二次元配列された複数の X 線検出素子からなり、それらの X 線検出素子により前記被検者の透過 X 線を電気信号に変換し、その電気信号を読み出すことにより前記透過 X 線の信号を検出する X 線検出器と、

この X 線検出器により検出された透過 X 線信号を X 線像として表示する画像表示部と、を備えた X 線診断装置において、

前記 X 線源、前記 X 線検出器のうち少なくとも前記 X 線源の位置情報を算出し、この算出された位置情報と読み出す X 線検出素子に対応づけ、その対応づけられた X 線検出素子から電気信号を読み出すことによりそれらの X 線検出素子の透過 X 線信号を前記 X 線検出器に検出させ、その検出された透過 X 線信号を X 線像として前記画像表示部に表示させる制御手段を備えたことを特徴とする X 線診断装置。

【請求項 2】

前記制御手段は、前記 X 線源の複数の位置情報をそれぞれ算出し、それぞれ算出された位置情報と読み出す X 線検出領域に対応づけ、その対応づけられた X 線検出領域から電気信号を読み出すことによりそれぞれの X 線検出領域の透過 X 線信号を前記 X 線検出器に検出させることを特徴とする請求項 1 に記載の X 線診断装置。

【請求項 3】

請求項 1 ~ 2 の何れか 1 項に記載の X 線診断装置は、さらに

前記 X 線源の X 線照射側に配置され前記被検者に照射される X 線を遮蔽する X 線絞りを備え、

前記制御手段は、前記 X 線検出器を構成する X 線検出素子のうちの読み出し不要な X 線検出素子に入射される X 線を遮蔽するように前記 X 線絞りを挿入させることを含む。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 の何れか 1 項に記載の X 線診断装置は、さらに、

前記 X 線源の X 線照射側に配置され前記被検者に照射される X 線を減弱する X 線補償フィルタと、

前記 X 線検出器により検出された透過 X 線信号からハレーション信号が生じている X 線検出素子の位置を検出するハレーション信号検出手段と、を備え、

前記制御手段は、前記 X 線検出器を構成する X 線検出素子のうち、前記ハレーション信号検出手段により検出されたハレーション信号が生じている X 線検出素子に入射される X 線を減弱するように前記 X 線補償フィルタを挿入させることを含む。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 の何れか 1 項に記載の X 線診断装置は、さらに

前記 X 線源を一端に、前記 X 線検出器を他端に支持する支持器と、

この支持器を支持する床上に立設される支柱と、

前記支持器によって支持される前記 X 線源と前記 X 線検出器との間に前記被検者を配置する寝台と、

前記支持器と前記寝台とを駆動させて前記被検者の X 線像を得る位置へ移動する駆動手段と、を備え、

前記制御部は、前記支持器と前記寝台にそれぞれ位置検出器を備え、それらの位置検出器から検出される位置に基づき前記 X 線源、前記 X 線検出器のうち少なくとも前記 X 線源の位置情報を算出することを含む。

【請求項 6】

請求項 1 ～ 4 の何れか 1 項に記載の X 線診断装置は、さらに

前記 X 線源を一端に、前記 X 線検出器を他端に支持する支持器と、

この支持器を支持する機能を有し、天井から床方向へ自在に伸ばせるテレスコピック支持部と、

前記支持器によって支持される前記 X 線源と前記 X 線検出器との間に前記被検者を配置する寝台と、

前記支持器と前記寝台とを駆動させて前記被検者の X 線像を得る位置へ移動する駆動手段と、を備え、

前記制御部は、前記支持器と前記寝台にそれぞれ位置検出器を備え、それらの位置検出器から検出される位置に基づき前記 X 線源、前記 X 線検出器のうち少なくとも前記 X 線源の位置情報を算出することを含む。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 4 の何れか 1 項に記載の X 線診断装置は、さらに

前記 X 線源を一端に、前記 X 線検出器を他端に支持する支持器と、

この支持器を支持する支柱が立設される移動台車と、

この移動台車を前記被検者が寝ている寝台に位置まで移動した後、前記支持器を駆動させて前記被検者の X 線像を得る位置へ移動する駆動手段と、を備え、

前記制御部は、前記支持器に位置検出器を備え、それらの位置検出器から検出される位置に基づき前記 X 線源、前記 X 線検出器のうち少なくとも前記 X 線源の位置情報を算出することを含む。